

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 19 年 3 月 8 日 (2007.3.8)

【公開番号】特開 2005-305658 (P2005-305658A)
 【公開日】平成 17 年 11 月 4 日 (2005.11.4)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-043
 【出願番号】特願 2004-121673 (P2004-121673)
 【国際特許分類】

B 4 1 F 33/14 (2006.01)

B 4 1 F 13/08 (2006.01)

【F I】

B 4 1 F 33/14 G

B 4 1 F 13/08

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 1 月 24 日 (2007.1.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 16

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 16】

インキの付着を防止する表面を有するインキ付着防止部材のインキ付着防止性能を判断するインキ付着防止性能判断方法において、

前記インキ付着防止部材がその周面に装着された回転体を回転させる工程と、

搬送される複数枚の用紙を前記インキ付着防止部材の表面に順番に押し付ける工程と、

前記複数枚の用紙の前記インキ付着防止部材に押し付けられた面を撮像する工程と、

前記撮像された用紙の画像データよりその用紙にインキが付着していないインキの非付着面積を求める工程と、

前記求められたインキの非付着面積より前記用紙にインキが付着していないインキの非付着面積率を求める工程と、

前記求められた用紙のインキの非付着面積率と予め定められている許容面積率とを比較し、前記インキの非付着面積率が前記許容面積率よりも大きくなった最初の用紙の前記インキ付着防止部材に押し付けられた順位を求める工程と、

前記求められた順位と予め定められている許容順位とを比較し、前記求められた順位が前記許容順位よりも後方にある場合に、前記インキ付着防止部材のインキ付着防止性能が劣化したと判断する工程と

を備えたことを特徴とするインキ付着防止性能判断方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 34

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 34】

インキの付着を防止する表面を有するインキ付着防止部材のインキ付着防止性能を判断するインキ付着防止性能判断装置において、

前記インキ付着防止部材がその周面に装着された回転体を回転させる手段と、

搬送される複数枚の用紙を前記インキ付着防止部材の表面に順番に押し付ける手段と、

前記複数枚の用紙の前記インキ付着防止部材に押し付けられた面を撮像する手段と、

前記撮像された用紙の画像データよりその用紙にインキが付着していないインキの非付着面積を求める手段と、

前記求められたインキの非付着面積より前記用紙にインキが付着していないインキの非付着面積率を求める手段と、

前記求められた用紙のインキの非付着面積率と予め定められている許容面積率とを比較し、前記インキの非付着面積率が前記許容面積率よりも大きくなった最初の用紙の前記インキ付着防止部材に押し付けられた順位を求める手段と、

前記求められた順位と予め定められている許容順位とを比較し、前記求められた順位が前記許容順位よりも後方にある場合に、前記インキ付着防止部材のインキ付着防止性能が劣化したと判断する手段と

を備えたことを特徴とするインキ付着防止性能判断装置。